学校番号	219

令和5年度　　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅣ	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代的なリズムのダンス、エアロビクスダンスなどを発表形式で行い、ダンスの基本的な技法など学ぶ。また、全身の動きで自由に表現する特性を踏まえ一人一人の個性や技能を生かした創作をしたり、まとまりのある動きをグループで創作し作品化する。

2　学習の到達目標

イメージやリズムをとらえて一人ひとりの個性を生かした表現方法で作品の発表をしたり、仲間やパートナーと踊ったりすることを通して、身体を使って自由に自己を表現しながら、心を解放して誰とでも楽しく交流することができる。
ダンスの専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、生涯を通したスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。・公正、協力、責任などの社会的態度が身についているか。・健康や安全に留意して運動しようとしているか。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか・課題の解決を目指して、活動の方法を個人やグループで考え工夫しているか。	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。・自己の体力や生活に応じて段階的に体力を高める技能を身につけているか。	・社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、ダンスに関する基礎的な事項を理解し知識を身につけているか。
評価方法	受講態度の観察 技能観察	受講態度の観察 技能観察	受講態度の観察 技能観察 発表	受講態度の観察 技能観察

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	ダンス	**ダンス** **・創作型ダンス（小作品）** **・現代的なリズムのダンス** **・エアロビクス**	○	○	○	○	a:ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるように互いの違いや良さを認めあうこと、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についている。 d:技術やダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察
2学期	ダンス	**ダンス** **・創作型ダンス（中作品）**	○	○	○	○	a:ダンスの楽しさや作品が完成した喜びを個人やグループで味わうことができるように、互いの違いや良さを認めあうこと、創作活動では自主的に参加しようとするなど、健康や安全を確保しながら、意欲を持って取り組もうとしている。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身につけている。 d:技術やダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察
3学期	ダンス	**ダンス** **・現代的なリズムのダンス**	○	○	○	○	a:年間を通して学んだ、他者や他グループのよい演技を讃えようとすること、創作時における周囲の意見を大切にしようとすることや自身の参加義務を果たそうとするなど、健康や安全を確保しながら自主的、意欲的に授業に取り組もうとしている。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身につけている。 d:技術やダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解
※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。